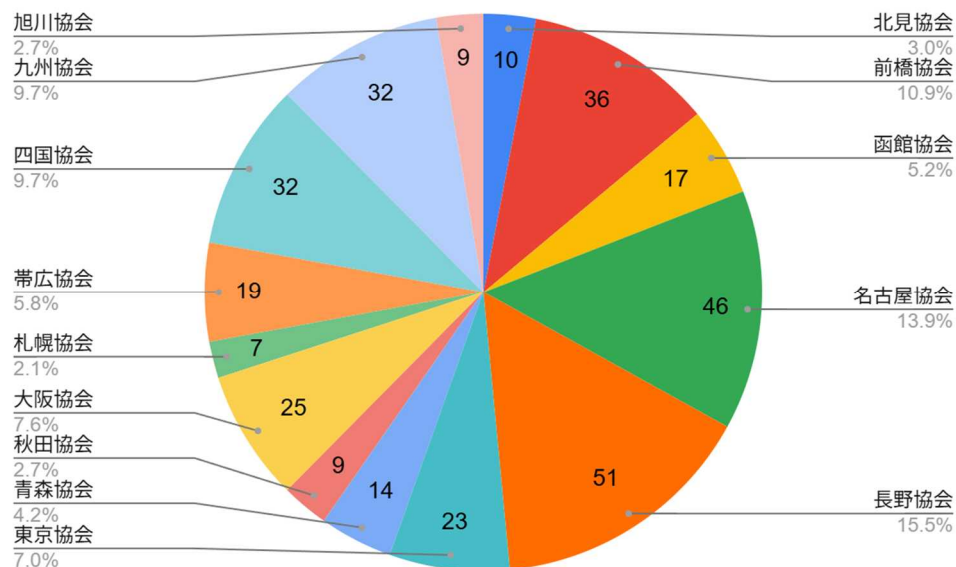


**令和8年度
林土連青年交流会発足等に関するアンケートについて
(名古屋協会 回答者数:46名)**

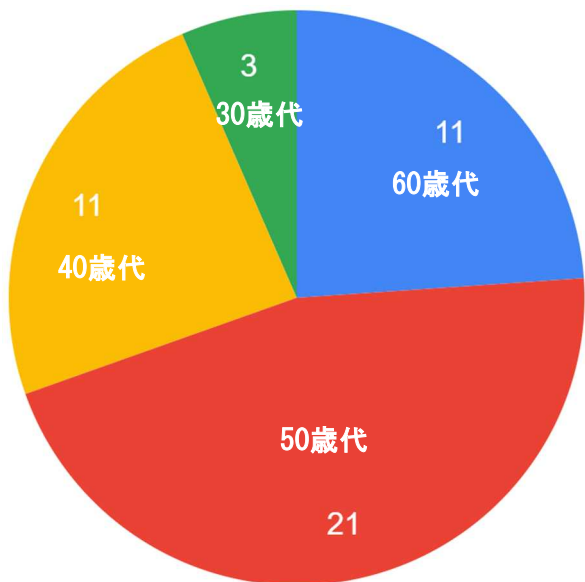
**令和8年6月1日
(一社)日本林業土木連合協会**

令和8年度林土連青年交流会発足等に関するアンケート結果の概要

◆所属している林業土木協会名をお選びください。

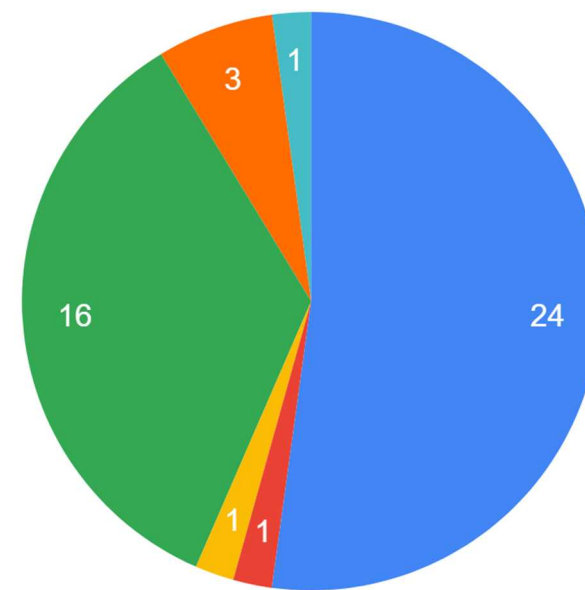


◆ あなたの年齢を選んでください



◆会社での現在の立場をお選びください。

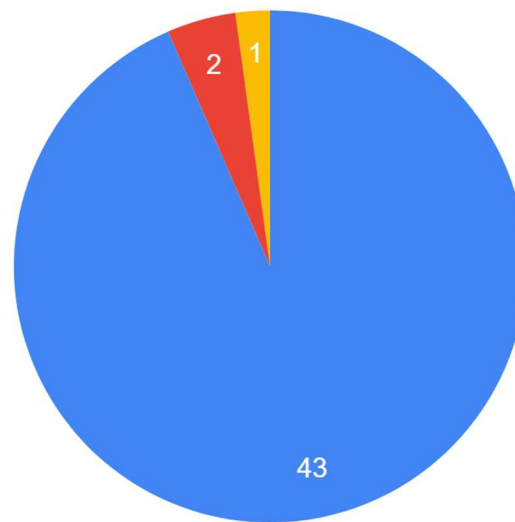
- 社長
- 会長
- 総務主任
- 専務、部長等
- 課長等
- 代表取締役会長



令和8年度林士連青年交流会発足等に関するアンケート結果の概要

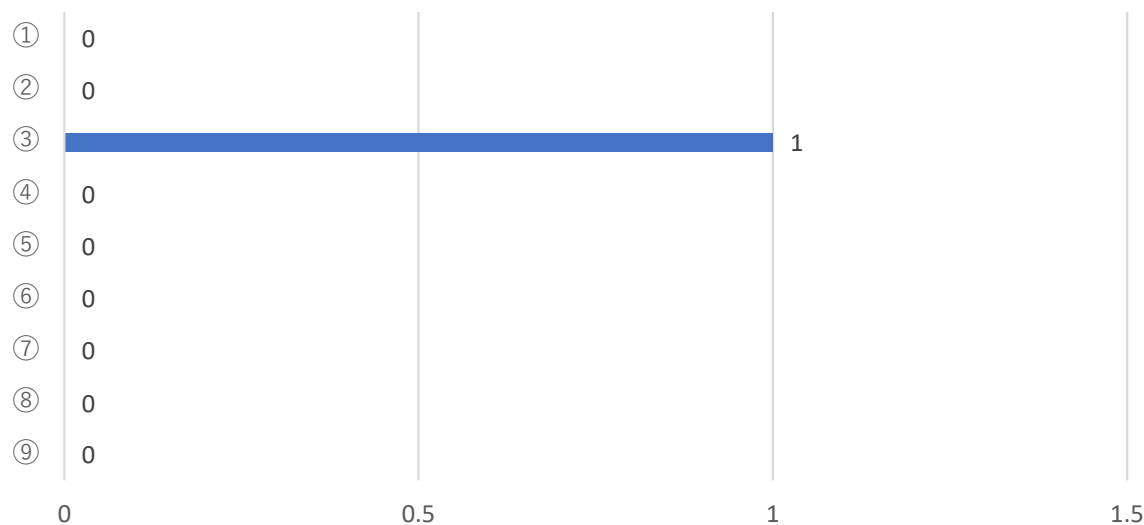
◆貴協会における青年部等の設置状況及び設置に関する考え方をお選びください。

- 既に設置されており加入している
- どちらともいえない
- 既に設置されているが加入していない



◆その理由をお選びください

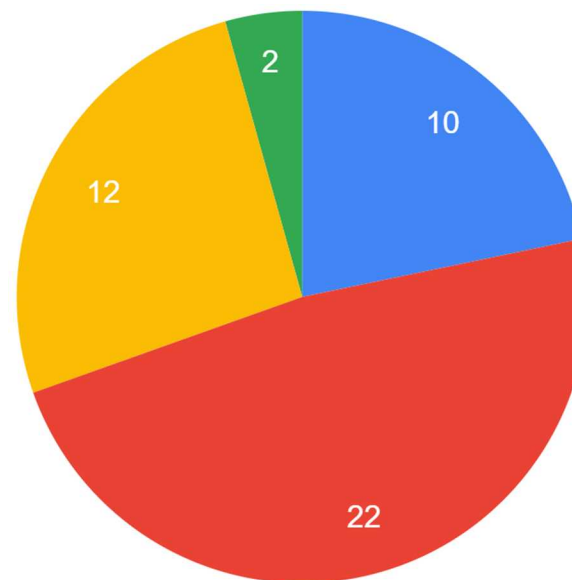
- ①既存の協会活動で十分に交流が図られている
- ②業務が多忙で新たな活動に参加する余裕がない
- ③該当する若手経営者がいない
- ④活動内容やメリットが不明瞭である
- ⑤世代別の組織に必要性を感じない
- ⑥若手経営者同士の交流の必要性を感じない
- ⑦人間関係や新たな付き合いに負担を感じる
- ⑧開催場所や頻度が不明瞭で不安を感じる
- ⑨その他



令和8年度林土連青年交流会発足等に関するアンケート結果の概要

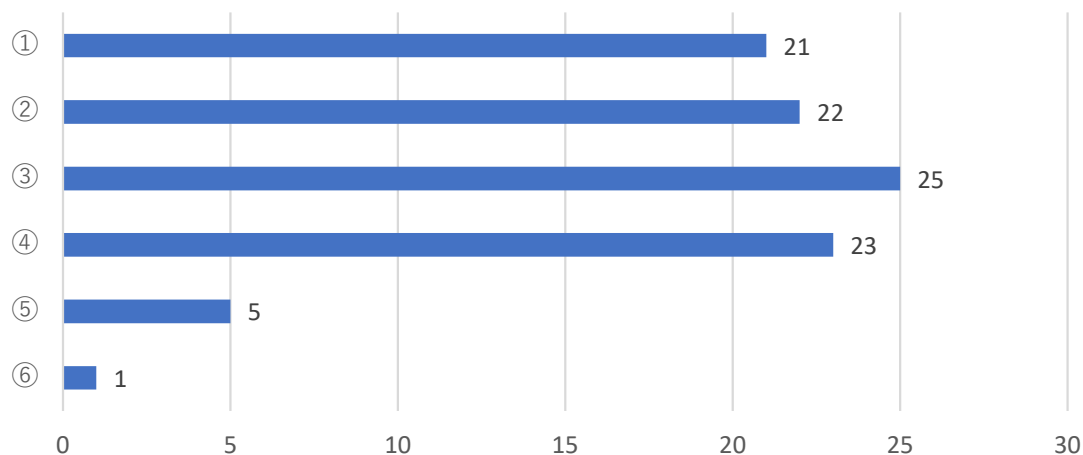
◆全国の若手経営者等が交流できる場（「林土連青年交流会」）が設置された場合、その交流会に参加したいと思いますか。

- 若手経営者等に該当しないので参加できない
- 他会員の状況等を見て判断したい
- ぜひ参加したい
- 参加しない



◆森林土木事業に携わる企業の若手経営者等による青年部等の組織のあり方等についての意見や要望等があればお聞かせください。（複数回答可）

- ①他協会との交流・情報交換を重視した組織とするべき
- ②研修会・勉強会など人材育成機能を重視すべき
- ③発注者等との連携強化につながる活動を行うべき
- ④気軽に参加できる負担の少ない運営（頻度・内容）を重視すべき
- ⑤将来の協会運営を担う人材育成の場とするべき
- ⑥その他



※その他意見

・青年部は、それぞれの会社における林業土木への意識高揚の為、後の経営者となるべき人材の加入を促したもので発足した経緯があり、各協会による格差は大きいものと判断している。協会によっては必要無いと判断されるところもあると考える。全国的な組織ありきでは、頭ばかりが大きなものとなり各協会独自の組織としての色が薄れてしまい、活動への意欲も独自の計画も主体性が無くなり他の協会の物まね的な活動となり得る可能性がある事から、各協会に委ねて青年部の必要性から考えていただく事が先決であり、林土連主導には、少し時期早々と思う。